



らく びお
楽 Bio 通信

2025年
5・6月号

～ラクアの大切なお客様へ製品や健康関連の情報を発信～

乳酸菌革命記

養豚場でも成果が得られたNS乳酸菌！



なぜ私が豚で乳酸菌の実験をするのか。豚は雑食性で腸内を調べてみると、人間と同じような菌が同じような比率で棲んでいます。また、豚は病気も人間と似ています。このことが豚を実験に用いる大きな理由になりました。

最初の研究をするとき、私たちはできるだけ近代的な設備の整っていない、汚れのひどい農場を選びました。そこは1キロ離れた場所からでも、養豚場があることがわかるほどの臭いところでした。

農場の主人は、私たちのNS乳酸菌には懐疑的でした。でも、豚が病気で死ぬ率が高くて困っていたので、実験に協力してくれることになったのです。

実験を始めて、すぐに劇的な結果がでました。その豚舎では病気による死亡率が50～70%にも達していたのですが、わずかに3週間で病気が治り始めたのです。

最終的にわれわれは豚の死亡率を、自然死亡率5%のレベルにまで引き下げることに成功しました。こうして豚の命に関して乳酸菌は大きな力を発揮したのですが、二次的な効能もたくさんありました。

まず匂いです。前にもいいましたが、セーターを着て豚舎の中に入ると、2回洗濯しても匂いが落ちないほど臭かったのが、驚くほど匂いがしなくなったのです。

肉質も良くなりました。日本の食品分析センターで調べてもらったデータによれば、実験農場の豚肉は、日本の通常豚との比較で、タンパク質は21%以上、おいしさの指標イノシン酸は鹿児島黒豚の4倍、標準豚の18倍以上です。

また顕著な変化として、豚どうしがケンカしなくなったことが挙げられます。臭い豚舎が匂わなくなり、ケンカばかりしていた豚がおとなしくなった。これらの結果が得られるまで、農場で変わったことといえば、NS乳酸菌を使ったことだけです。



私たちが農場でNS乳酸菌の実験を始めて1年たった頃、日本の農林水産省に当たる中国農業部の専門家たちが視察に来ました。そして、成果に驚き、報告書を作成して国内外に発信してくれました。

おかげで今では、中国科学院の試験農場をはじめ多くの養豚場で、すべての薬や抗生物質を禁止し、NS乳酸菌による共生性の発酵エサを与えています。またエサだけでなく、飲み水に混ぜたり、清掃に使ったりすれば、においもなくなり豚も喜びます。

生物の行為行動研究をしている私が一番注目しているのは、豚の第2の脳「腸脳」の変化です。腸脳の喜びは長く保つことができると、豚の観察でわかりました。人間もそうだろうという推論はできますが、人間には先入観や思想があってウソの反応を示すことがよくあります。ウソのつけない動物（豚）が幸せの気持ちを見せてくれたことを、われわれのグループ全員が喜びました。



【『NS乳酸菌が病気を防ぐ』より抜粋】

お客様の声① (60代・女性・東京都在住)

1日2回服用
 寝る前
 約1ヶ月
 ・腸の調子が整った感じ
 ・気持ちも前向きに

※個人の感想であり、効果効能を示すものではありません。

お客様の声② (30代・女性・東京都在住)

1日2粒を朝と夜寝る前に白湯で飲んでほしい。
 約2ヵ月間ほぼ毎日飲んでいました。
 元々便秘気味だったのが食事始めて
 すぐに改善されたのと同時に蓄積されて
 いたものが出たおかげで数キロの体重減に
 もつながりました。
 便秘が治って肌荒れもなくなりました。

※個人の感想であり、効果効能を示すものではありません。

メディア掲載



こちらからも一覧を確認
 することができます。



「BIO Clinica」
 (2025年6月号)



「地域ケアリング」
 (2025年6月号)



「某ドラマの撮影現場差し入れ」
 (2025年5月)

新規取扱商品のご案内



人気オーガニックブランドの『AMRITARA (アムリターラ)』
 のサプリメント・化粧品の取扱いを開始しました。商品詳細に
 ついては下部の青いQRコードより公式オンラインショップに
 てご確認ください。楽Bioショップでもご購入が可能です。

ニュース

『最先端のがん検査サービスを提供する会社が
 顧客向けに大草原の乳酸菌をおすすめ』
 某がん検査サービスを提供している会社が新たな取
 り組みとして「がんを遠ざけるアイテムのご紹介」
 を開始しました。その取り組みの中で『大草原の乳
 酸菌』を推奨アイテムとして数十万人以上いる顧客
 向けにおすすめいただきました。今後も腸内フロー
 ラからお客様の健康生活を叶えるアイテムとして
 『大草原の乳酸菌』を大切に育てていきたいと思いま
 す。

**しゃがあの
 日蒙文化交流支援**

ラクアが支援している
 日蒙文化交流活動です。
 賛助会員を募集しております。



**バンベンの
 砂漠緑化支援**

ラクアが支援している
 モンゴル地方の
 植林活動です。



**NS乳酸菌で持続可能な
 社会的畜産・農業の推進**

岐阜県高山市でNS乳酸菌を活用した特別
 な堆肥づくりが行われています。ラクアで
 は(株)Koagoが推進する持続可能な社会的
 畜産・農業を応援しています。



楽Bio通信

ラクアが発行するお客様
 資料「楽Bio通信」の過
 去の号が閲覧できます。



■お電話でのお申し込み (携帯電話からもご利用になれます)
0120-098-529
 受付時間/午前9時~午後9時(土・日・祝日も承ります)

■FAXでのお申し込み
03-5280-2533
 24時間受付(土・日・祝日も承ります)

■インターネットでのお申し込み
大草原の乳酸菌
<https://laca.co.jp>

